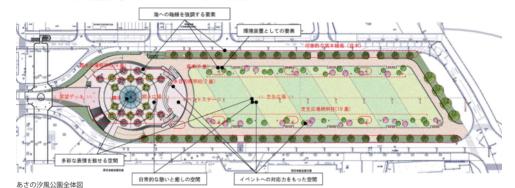
JR 小倉駅北口ペデストリアンデッキの国道 199 号線の海側に 2011 年に完成した 浅野シンボルロード (幅員 90m、全長:330m)の一角、ペデストリアンデッキ延伸 部及び「あさの汐風公園」の広場部の基本設計見直し及び実施設計を担当した。「環境モデル都市・北九州市」のシンボル事業の一つとして、キーワードは自然エネルギーを活かした「癒しと憩いの広場」とし、広場中央に噴水の親水広場、周囲の植栽桝部にはミスト噴水を配し、全体としてはイベント利用可能な多目的広場とした。

ペデストリアンデッキ延伸部の構造設計は㈱ニューブリッジの協力、海側の芝生広場部には発電風車(芝生部:実施設計・セプト設計コンサルタント)、EV 建屋のガラス面には太陽光発電パネルも設置している。この広場が2012年「B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会」イベントのメイン会場として使用された。



あさの汐風公園広場と北口デッキ(竣工式パンフレットより)



2.0m 8.0m 8.0m 8.0m 8.0m 8.0m 8.0m 8.0m

展望デッキからの海側の景観*





デッキ下空間から小倉駅方面を望む



夜のイベントステージ*

浅野ペデストリアンデッキに囲まれた噴水広場部で遊ぶ子供たち*

経緯 小倉地区多目的広場基本設計(基本構想に相当) 剛都市未来推進機構/北九州市'93.11 ~ 94.3 /浅野町線中央広場デッキ等実施設計'09.10 ~ 11.3 /浅野町線中央広場照明実験'10.5 ~ 7 諸元 所在地:北九州市小倉北区浅野3丁目 事業主体:北九州市 ペデストリアンデッキ面積・450㎡、階段施工・70㎡、高欄工 96㎡、親水広場面積・2,700㎡、エレベーター1 基、 太陽発電光設備(1.8kW) 噴水設備(放射・水柱・ミスト)、照明設備(広場照明・多目的照明柱)、風車設備(広方:構造設計・側ニューブリッジ(ペディトリア)デッキ)、むらの構造設計室(ELV 棟) 電気機備:信中尾設備設計事務所 稽算:ときわ積算 照明実験:幸伸電気制/写真:*東芝ライテック側提供 担当:基本構想・重山、金光、藤太学(実施設計・中野、萩原、笠間、佐々木、清水、中山、長谷川